

補助事業番号 22-112

補助事業名 平成22年度機械工業における国際経済交流推進補助事業

補助事業者名 財団法人 国際経済交流財団

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

経済のグローバル化の進展に伴い変化する国際経済環境に適切に対処する観点から、我が国の産業、貿易等の現状とこれに関する政策について諸外国の理解を深めるため、我が国と諸外国との経済・行政等各界の要人・実務家相互の交流活動及び正確で質の高い英文情報誌による海外広報を実施するとともに、諸外国の経済動向に関する最新事情を調査・研究し、もって機械工業の振興に寄与することを目的とする。

### (2) 実施内容

#### ア. 経済関係国際交流事業

##### (ア) 日・アジア太平洋フォーラムの開催(<http://www.jef.or.jp/jp/asia.asp>)

平成22年10月11日～12日、ニュージーランドにおいて日・アジア太平洋フォーラムを開催。アジア太平洋地域の経済の一層の緊密化、統合化を更に促進するため、望ましい地域経済統合の将来像等について意見交換を行った。



##### (イ) 日米フォーラムの開催(<http://www.jef.or.jp/jp/us.asp>)

平成22年10月25日、米国において日米フォーラムを開催。日米で指導的役割を果たしている有識者が共通の課題や協力の可能性について意見交換を行うことにより相互理解を深めることを目的としており、今回は、アジア太平洋地域の経済連携に関し、日米協力の在り方について意見交換を行った。



(ウ) 日欧フォーラムの開催 (<http://www.jef.or.jp/jp/eu.asp>)

平成22年12月10日、フランスにおいて日欧フォーラムを開催。日欧有識者の自由・率直な意見交換を通じ日欧協力の在り方を模索し、より強固な日欧関係の構築を目的としており、今回は、経済金融危機が世界経済に与えた影響、特に地域経済統合に与えた影響、日EU経済統合の可能性等について意見交換を行った。



イ. 日本産業貿易等の海外広報 (<http://www.jef.or.jp/jp/journal.asp>)

我が国の経済、産業、政治の動向や社会・文化的側面を幅広く紹介し、世界の人々に対しバランスの取れた対日理解を深めることを目的として、英文情報誌を隔月で年6回発行、欧米アジア諸国のオピニオン・リーダー等に配布した。



ウ. 国際経済関係の調査研究 (<http://www.jef.or.jp/jp/research.asp>)

以下のテーマについて調査研究を行った。

(ア) 国際経済調査研究

(i) 競争環境の変化に対応した我が国産業の競争力強化に関する調査研究を実施

(目的) 金融危機後を見据え、競争環境の変化に応じた我が国の成長発展戦略を求めることを目的とする。

(実施内容) 我が国企業のアジア市場へのボリュームゾーン開拓戦略、アジア各国政府によるボリュームゾーン開拓の支援策、我が国企業・産業を取り巻く競争環境の変化、今後の支援策等について分析を行った。

- (ii) 地球的問題の解決に向けた取組が我が国企業の国際展開に与える影響に関する調査研究を実施
- (目的) 地球温暖化、資源・食料・水資源の供給制約等による地球的問題の解決に向け積極的に対応し、新たなビジネスチャンスを得ることを目的とする。
- (実施内容) 地球温暖化、資源・食料・水資源分野における動向、現状の課題と対策を整理し、我が国企業の取りうる枠組みの在り方等について調査研究を行った。
- (iii) 金融危機後のアジア経済及び基軸通貨の動向に関する調査研究を実施
- (目的) 金融危機後のグローバルな世界経済動向を把握し、アジア経済についてリスク要因・世界経済への影響を分析することを目的とする。
- (実施内容) アジア経済の現状やリスクの整理分析、欧米の動向分析を行うと共に、今後の基軸通貨の動向について調査研究を行った。
- (iv) 経済連携協定活用によるインフラプラント輸出促進戦略に関する調査研究を実施
- (目的) 経済連携協定等の活用上、我が国プラント産業の輸出拡大を促進させるために盛り込むべき諸点を検討することを目的とする。
- (実施内容) パッケージ型インフラの展開を踏まえ、投資に関する協定の現状、役割、問題点を分析し、環境整備のための提言を行った。
- (v) CO<sub>2</sub>排出権取引国際市場拡大への我が国産業界の対応に関する調査研究を実施
- (目的) 国際排出権取引市場が産業界に与える影響を探り、海外プラントビジネスにおいて対処すべき課題を検討することを目的とする。
- (実施内容) 欧州排出権取引市場(EUETS)に代表される国際排出権取引市場の現状・産業界への影響を分析し、海外で省エネ等低炭素化案件に取組む際の排出権に係る市場メカニズムや二国間オフセットスキーム等関連の政策支援措置を有効に利用するための課題について調査研究を行った。
- (vi) CSRの戦略的な展開に向けた企業の対応に関する調査研究を実施
- (目的) CSRを企業活動の根幹に据える戦略的CSRに関し欧米の動きをフォローし、我が国において展開・定着を図ることを目的とする。
- (実施内容) サステナビリティの要素を事業戦略に組込んだ戦略的CSRに取組む欧米企業の動向及び国内外の優良事例を分析し、CSRを軸とした日本企業の経営戦略の強化策について提言を行った。
- (vii) 南米資源国BOPビジネス技術に関する調査研究を実施
- (目的) 南米資源国を対象に、食品加工・水処理等の日本の技術の現地ニーズを調査し、BOPビジネスの可能性を検討することを目的とする。
- (実施内容) 南米資源国(ペルー、ボリビア)を対象に、食品加工、水処理、再生可能エネルギーの分野を中心に技術的ニーズを調査し、BOPビジネスとして展開が期待できる我が国の技術・製品の調査検討を行った。

- (viii) 中国の景気対策等経済政策の変化がもたらした中国自動車産業の事業環境の変化に関する調査研究を実施
    - (目的) 中国政府の景気対策実施に伴う政策変更に対する自動車市場の対応・変化を調査することを目的とする。
    - (実施内容) 中国自動車市場の動向と将来予測、中国政府の大型景気対策の実施に伴う自動車市場の消費刺激の関連政策・自動車メーカーの事業戦略の現状・見通し・課題について調査研究を行った。
  - (ix) E U－韓 F T A等韓国の貿易政策等が日・韓自動車産業の競争力に与える影響に関する調査研究を実施
    - (目的) 韓国自動車産業のFTAを通じたグローバル事業展開における発展の実態及び成長要因等を明らかにすることを目的とする。
    - (実施内容) 現代自動車グループの事業展開に焦点をあて、グローバル展開の動向・成長要因、韓国政府の支援策・F T A戦略、日・韓自動車産業の競争力への影響について調査研究を行った。
  - (x) 今後のE P A交渉、広域経済連携の可能性国・地域に関する調査研究を実施
    - (目的) 中南米諸国において、今後の経済連携協定の交渉可能性を検討すること目的とする。
    - (実施内容) メルコスールに関し、協定の内容、加盟国間の意思決定プロセス、他国とのF T Aの内容、加盟国の貿易・産業実態、我が国との経済連携で想定される論点等について調査研究を行った。
  - (xi) 日本とE Uの経済統合に関する調査研究を実施
    - (目的) 日・E U経済連携協定の早期実現を目指し、E Uとの議論の一助とすることを目的とする。
    - (実施内容) 日・E U間の貿易・投資状況、非関税障壁、E Uに要望する非関税案件の抽出、E Uの政府調達、経済統合の締結により見込まれる経済面・制度面の効果について調査研究を行った。
  - (xii) 今後の投資協定交渉候補国に関する調査研究（イスラエル、オマーン、イラク等）を実施
    - (目的) 投資協定締結の必要性・優先度が高い交渉候補国について調査を行うことで、今後の投資協定の交渉に資することを目的とする。
    - (実施内容) 調査対象国の投資環境・投資制度、調査対象国が締結した投資協定の内容、投資協定を根拠に国内裁判・国際仲裁機関に付託された事例について調査研究を行った。
- (イ) 国際共同研究
- (i) 日米間の防衛技術交流に関する調査研究を実施
    - (目的) 日米の防衛技術に関する協力の現状及び見通しについて研究し、産業界等の戦略策定の際の基礎資料として活用する。

(実施内容) 第21回日米技術フォーラムを踏まえ、安全保障面での日米の協力関係について、その阻害要因、課題を分析し、改善の方策について調査研究を行った。

(ii) 米国の国防予算、防衛産業動向等に関する調査研究を実施

(目的) 米国の防衛政策、米国輸出管理政策等について調査することで、我が国防衛産業における産業界等の政策立案に資する。

(実施内容) 米国の防衛政策・国防予算、輸出管理政策、対北朝鮮政策、対中国政策、対イラン政策、対インド政策について調査分析を行った。

(iii) 米国オバマ政権下における米国経済政策等に関する調査研究を実施

(目的) 米国オバマ政権における米国の経済政策等を分析することにより、我が国産業界等の対米戦略策定の基礎資料とする。

(実施内容) 米国の政治・経済問題、金融、税制、連邦準備制度等の動き、対欧州・中東・中国・日本政策等について調査分析を行った。

(iv) 世界経済・金融に関する調査研究を実施

(目的) 金融危機を経験した世界の経済・金融の現状を調査することにより、我が国産業界等の対外戦略策定における基礎資料とする。

(実施内容) 米国、欧州、アジア、中東における経済・財政・金融の状況について調査分析を行った。

(v) 中南米戦略の社会経済情勢に関する調査研究を実施

(目的) 世界金融危機から回復し、順調な成長が期待される中南米諸国について、政治・社会経済状況を分析し、我が国産業界等の対中南米政策を検討する際の基礎資料とする。

(実施内容) 中南米諸国について、各国毎に政治・経済状況及び政府が実施している国内政策・外交政策等について調査研究を行った。

## 2. 予想される事業実施効果

### (1) 経済関係国際交流

各フォーラム事業の実施によって、世界経済の重要課題について、欧米アジア諸国間の相互理解が促進されることで、認識の共有・相互協力の必要性が認識された。特に経済連携の進展が期待される。

### (2) 日本産業貿易等の海外広報

本事業の実施により、我が国経済・社会等に関する正確で質の高い情報を提供しており、今後一層バランスの取れた対日理解の促進が図られることが期待される。

### (3) 国際経済関係の調査研究

本事業の実施により、産業界や企業の海外市場戦略策定や国際競争力の強化に資するとともに、政策当局、関係団体等には政策立案時の基礎資料として活用され、我が国の経済社会における関係者が諸課題に対し、適切な対応がなされることが期待される。

### 3. 本事業により作成した印刷物等

#### (1) 経済関係国際交流

##### (i) [平成22年度日・アジア太平洋フォーラム報告書](#)



##### (ii) [平成22年度日米フォーラム（米国）報告書](#)



##### (iii) [平成22年度日欧フォーラム（欧州）報告書](#)



#### (2) 日本産業貿易等の海外広報

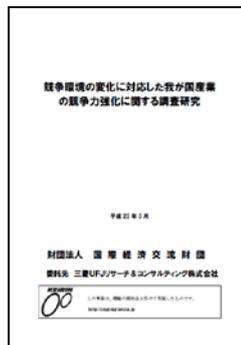
英文情報誌「Economy, Culture & History JAPAN SPOTLIGHT Bimonthly」

5/6月号、7/8月号、9/10月号、11/12月号、1/2月号、3/4月号

#### (3) 国際経済関係の調査研究

ア. 国際経済調査研究

(i) [競争環境の変化に対応した我が国産業の競争力強化に関する調査研究](#)



(ii) [地球的問題の解決に向けた取組が我が国企業の国際展開に与える影響に関する調査研究報告書](#)



(iii) [金融危機後のアジア経済及び基軸通貨の動向に関する調査研究報告書](#)



(iv) [経済連携協定活用によるインフラプラント輸出促進戦略に関する調査研究報告書](#)



(v) [CO<sub>2</sub>排出権取引国際市場拡大への我が国産業界の対応に関する調査研究報告書](#)



(vi) [CSRの戦略的な展開に向けた企業の対応に関する調査研究報告書](#)



(vii) [南米資源国BOPビジネス技術に関する調査研究報告書](#)



(viii) [中国の景気対策等経済政策の変化がもたらした中国自動車産業の事業環境の変化に関する調査研究報告書](#)



(ix) E U-韓 F T A 等韓国の貿易政策等が日・韓自動車産業の競争力に与える影響に関する調査研究



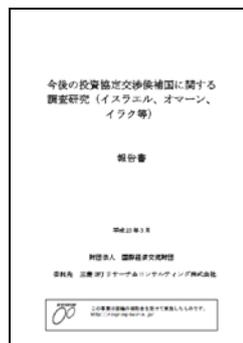
(x) 今後の E P A 交渉、広域経済連携の可能性国・地域に関する実態調査報告書



(xi) 日本と E U の経済統合に関する調査研究



(xii) 今後の投資協定交渉候補国に関する調査研究（イスラエル、オマーン、イラク等）報告書



ウ. 国際共同研究

- (i) [日米間の防衛技術交流に関する調査研究報告書](#)
- (ii) [米国の国防予算、防衛産業動向等に関する調査研究報告書](#)
- (iii) [米国オバマ政権下における米国経済政策等に関する調査研究報告書](#)
- (iv) [世界経済・金融に関する調査研究報告書](#)
- (v) [中南米の社会経済情勢に関する調査研究報告書](#)

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 財団法人 国際経済交流財団(コクサイケイザイコウリュウザイダン)

住 所： 104-0061 東京都中央区銀座5丁目15-8 時事通信ビル11階

代 表 者： 会長 畠山 襄(ハタケヤマ ノボル)

担当部署： 総務部(ソウムブ)

担当者名： 総務部長 仲野 洋介(ナカノ ヨウスケ)

電話番号： 03-5565-4823

F A X： 03-5565-4828

E - m a i l： [info@jef.or.jp](mailto:info@jef.or.jp)

U R L： <http://www.jef.or.jp/jp/index.asp>